

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	「運営推進会議」が2カ月に1回開催できていない。	「運営推進会議」は、2カ月に1回の開催をする。	出来る限り2カ月に1回の開催日程を計画する。	12ヶ月
2	13	①年間2回以上の「避難訓練」を実施しているが、近隣住民や消防署は参加して頂いていない。 ②食料や飲料水、日用生活品は備蓄はあるが十分であるか検証出来ていない。	①年間2回以上の訓練の内、1回以上消防署との連携訓練を実施する。 ②飲料水、食品、日用生活品について何日分の備蓄になるか検証する。 ③約10日分の備蓄と、10日分を切れる物について確保、または補給体制を整える。	①について、3か月以内に消防署との連携訓練の計画を立案し、実行する。 ②飲料水については利用者家族の協力により、取りあえず3日分のペットボトルを確保した。後は飲料水の補給態勢に目途が付いた。 ③日用生活品は約10日分の備蓄がある。食料品の備蓄は、約3日分は確保できているが、後の分について補給態勢を整える予定。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。